

(株) ミナサポ

十八親和銀行

当社の概要

設立	2018年10月31日
従業員	3名
資本金	5百万円
主な出資者	(株) 十八親和銀行 南島原市 (株) びぎねっと (株) ハタプロ パシフィックパワー (株)
主な事業	小売電気事業 IT人材育成事業 AIソリューション事業 産業支援事業 地域発信事業

地域経済が循環する仕組みづくり

当社は、行政と金融機関、そしてIT教育・AIロボット・自治体新電力のトップランナー企業が出資を行い、設立した地域商社です。

小売電気事業で得た収益を「プログラミング学習のサポート・AIロボットの活用・地産品の販売促進」という形で地域に還元し、地域経済が循環する仕組みを作り、南島原市が掲げる『住み続けたいまち・住んでみたいまち』の実現に貢献する企業です。



ドローンを用いたプログラミング学習

地域課題と当社の役割

①若者の流出による生産人口の減少

IT技術を身につけ、地元でも働けるようになってもらうため、小中高とのIT教育の連携を図る。

②人口減少による内需の先細り

ふるさと納税返礼品の登録サポートやECサイト・HPの作成を行い、外需獲得に寄与する。

③独居高齢者世帯の増加

見守りAIロボットの導入により、日々の会話からの異常検知や利用者のQOLの向上を図る。



AI見守りロボット『ZUKKU』